

2022-23 年度RI 会長 ジェフアー・ジョーンズ (カナダ: ウィンザー・ローズランドRC) 第2820地区ガバナー大野治夫 (つくば学園RC)

国際ロータリー 第2820地区(茨城) 第1分区 日立港ロータリークラブ週報



2023. 5. 11
第 2052 回例会

会長 山口憲生 会長リフト 鈴木崇久 幹事 佐藤泰子

- 事務局 日立市大みか町 2-28-5 渚会館 TEL 0294-53-6411
- 例会日 毎週木曜日 12:30~13:30
- 例会場 美かの 日立市大みか町 6-14-12



5月は青少年奉仕月間です

会長挨拶 山口憲生 会長



今月、誕生日、結婚記念日を迎えられる会員にお祝いを申し上げます。まさに今日が結婚記念日の夫妻もおられ、ふろーりすと花子さんから花束が届くはず。さて、前回、統一地方選挙に関連して「ロータリーと政治」についてお話ししましたが、ロータリー章典の規定の一部を紹介します。「・・・党派的政治声明を發表することを控えねばならず、ロータリアンも同様に・・・団体的圧力をもかけてはならない。(2022版章典 2.090)」と簡単にあります。かつてはさらに、平和とロータリーの目的、自己の職業及び地元地域への奉仕に影響あるものに限り、その進展状況を見守ることはロータリアンの義務である、とか、クラブ外では人権尊重等の行為の為、合法的団体で積極的に活動すべきなどと規定していました。よって、単純に政治活動にかかわってはいけないうっていません。つまり地域社会での議員活動は半分以上ボランティアでしょうし、当人も多様な社会奉仕活動にかかわる場合が多いでしょうから、党派性を持ち込まない、ロータリアン(の活動)にふさわしい人まで排除するものではないと思われま。

話題をかえて、今月は青少年奉仕の強調月間です。当クラブは青少年交換長期派遣学生を派遣し、受け入れることとし、その準備に取り掛かっています。今月のロータリーの友の特集は交換学生その後の活躍例を取り上げていますので、ぜひ一読いただき、その意義をつかんでいただきたいと思います。

例会報告

- 開会点鐘 山口憲生 会長
- 国歌斉唱 「君が代」
- R ソング 「奉仕の理想」
- 唱和 「四つのテスト」

本日のビジター紹介 五末美奈 親睦活動副委員長

茨城キリスト教学園高等学校
 インターアクトクラブ顧問 新井由起様
 同 会長 和田 光さん
 同 副会長 加藤ららさん
 ようこそいらっしゃいました。

今月の誕生日祝い 五末美奈 親睦活動副委員長

- 鈴木崇久さん (28 日)
- 古川英希さん (31 日)



今月の結婚記念祝い 五末美奈 親睦活動副委員長

- 笹尾 光さん (1 日)
- 古川英希さん (3 日)
- 勝山起一さん (4 日)
- 太田秀夫さん (6 日)
- 小松弘二さん (10 日)
- 照沼明美さん (11 日)



出席報告 山口彰二 SAA

会員数	出席数	出席率
34	23	71.88%
出席免除者数	前回訂正	合計出席率
4(本日出席2名)	9	100.0%

本日の食事メニュー：幕内弁当

ここにこ BOX 報告

山口彰二 SAA

【ご芳志を頂いた方からのコメント】

- 鈴木崇久さん…64 歳になります。あと 1 年すると高齢者かな？体に気を付けて今後も頑張ります。
- 笹尾光さん…結婚 40 周年の節目を迎えました。益々仲良く！参ります。
- 太田秀夫さん…45 回目の記念日です。金メダルまであと 5 年。頑張ります。
- 小松弘二さん…結婚記念日ありがとうございます。もう 50 年を超えていますが、いつなのかははっきりします。父母で頑張ることは思い出します。
- 照沼明美さん…結婚 27 年目になります。今日、結婚記念日ですが、先ほど理事会の前に階段を踏み外して転び、頭を強打して額にたんこぶができてしまいました。髪の毛で隠れています。皆さんから「後であざが降りてくるよ」と言われドキドキしています。忘れられない結婚記念日です。

目標 1,266,000 円

人頭分担金 7,000 円

本日のご芳志 16,000 円

トータル 1,149,200 円

幹事報告

【受信書簡・メール】

- ・第 2 回 地区会長・幹事会開催のご案内
- ・日立 RC 創立 70 周年記念式典のご案内
- ・会員基盤向上セミナーのご案内
- ・いばらきガイドマップ「ミテラン～MITERUN」作成について
- ・2820 地区ロータリー学友委員会開催のご案内
- ・日立市スポーツ協会賛助会員ご協力をお願い
- ・しいの木だより 5 月号
- ・みなみひまわり通信 5 月号

第 11 回理事会報告

佐藤泰子 幹事

【審議事項】

- 1.4 月度出席率
- 2.2022-23 年度クラブ事業実績報告書の作成
- 3.2022-23 年度会計決算について
- 4.2023-24 年度クラブ事業計画（案）の作成

【審議結果】

- 1.4 月度出席率 100.0% 承認
会員数 (免除除く)
- 4/6 32 名、出席 18 名 M14 名、出席率 100%

4/13 31 名、出席 24 名 M7 名、出席率 100.0%

4/20 32 名、出席 22 名 M10 名、出席率 100.0%

4/27 32 名、出席 23 名 M9 名、出席率 100.0%

2.2022-23 年度クラブ事業実績報告書の作成 承認

例会発表 6/8 (木)、6/15 (木) 6/15 (木) 提出厳守

3.2022-23 年度会計決算について 承認

決算締め切り日、6 月 8 日 (木)

監査予定日 6 月 15 日 (木) 11 時～ 美かの岩田会計監査、鈴木起一副会計監査、会長、幹事、会計、事務局

.6 月 22 日 (木) 決算報告 (最終例会) 平元会計

4.6 月 1 日 (木) 例会プログラム次年度委員会引継ぎ

2023-24 年度会長方針 (案) 等 会長エレクト

2023-24 年度クラブ事業計画 (案) の作成 承認

6/22 (木) 提出厳守

第 10 回全国インターアクト研究会参加報告



IAC 会長 3 年 和田 光

日立港ロータリークラブの皆様こんにちは。

茨城キリスト教学園高等学校インターアクトクラブです。本日は例会にお招きいただきありがとうございます。私たちは 4 月 22 日に行われた第 10 回インターアクト研究会に参加しました。本日は研究会の報告をさせていただきます。

今回のインターアクト研究会は香川県高松市で開催され、さまざまな地域のインターアクターが集いました。主題は「四国版お接待の発信～人を思いやる気持ち～」で、阿波踊りによる開会式のアトラクションや講演、インターアクター交流会を通して、四国文化である四国遍路やお接待について学び、その文化を通じた人と人との交流の大切さを考えることができました。基調講演では、NPO 法人遍路とおもてなしのネットワーク理事長、松田(まつた)清(きよ)宏(ひろ)様が、「四国遍路「歴史」・「現代」・「文化」を題目としたご講演をしてくださいました。お接待は、お遍路さんに食べ物や飲み物などを無償で提供することで、お遍路さんを応援する気持ちがあつてこそその文化が生まれるものだと講演を通して学びました。ボラ

ンティア活動も誰かのために無償で行うことなので、お接待もボランティア活動も「誰かのために」という思いが大切なのだと思えて気づくことができました。

第二部のご講演では、インターアクター・顧問・ロータリアンへのメッセージを題目に、全国インターアクト研究会委員長、三木(みき)明(あきら)さんがインターアクトクラブの歴史や役割についてご講演してくださいました。インターアクターである私たちの役割、インターアクターとロータリアンの方々を繋いでくださる顧問の先生の大切さを改めて考えることができた講演でした。また、講演の中で、ロータリーの活動における7つの重点分野についてお話があり、私たちも活動をするときにこの7つの重点分野を意識し、活動の幅を広げていきたいと思いました。

今回の講演で学んだことや気づきを活かし、私たち茨城キリスト教学園高等学校インターアクトクラブの活動に力を入れていきたいと思えます。

IAC 副会長 3年 加藤 さら

続きまして、副会長の加藤の方からご報告させていただきます。私は4月22日に開催された第10回インターアクト研究会に参加させていただきました。四国にある、香川・高知・愛媛・徳島の4つの県の高校生の方々からおもてなしを受けながら、貴重な時間を過ごしました。オープンニングは徳島の阿波踊りから始まりました。地元の高校生の部活で行われている伝統的な迫力ある踊りが会場を盛り上げてくださいました。次に、四国のお遍路についてお話を聞きました。全部で88箇所を巡る壮大な巡礼は、多くの人々が参加し引き継がれています。巡る道中では、地域社会が一丸となって巡礼者を支援する、四国のお接待の姿が多く存在しています。その心は、私たちインターアクターにも共通する他者を思うところさがあるのではないかと思います。次に行われたのは、四国4県にまつわるクイズ大会です。文化や伝統を学べる有意義な時間でした。最後の基調講演では、インターアクトの歴史に触れながら、インターアクターとしての主体性や積極性などの大切さを改めて感じる、貴重なお話を拝聴しました。日本だけでなく世界にも広がりを持つインターアクトの活動は、多くの人によって引き継がれて来たことを知り、私たち高校生がそれを未来へと繋げ

ることも奉仕活動をする上で必要なことだと思いました。また、世界で起きている様々な問題に対して、ロータリーでは7つの重要分野として取り組まれている事を知りました。1つ目は平和構築と紛争予防、2つ目は疾病予防と治療、3つ目は水と衛生。4つ目は母子健康、5つ目は基本的教育と識字率向上、6つ目は地域社会の経済発展、7つ目は環境です。これらを解決することは私たちインターアクトの役目であり、重要な課題であると思いました。このような問題にどのような支援ができるのか、どうすべきなのか考えさせられる機会となりました。その後行われた懇親会では、全国のインターアクターやロータリーの方々と食事をしました。その際、地元のお笑い芸人の方を司会に、四国のお土産をかけたジャンケン大会が行われました。日頃交流する事ができない方々と過せて、貴重な経験ができました。

今回の研究会は、コロナが始まって以来、初めての対面式での開催だったと伺いました。そのため、様々な方の苦勞や思いが募った会だったかと思えます。そこにお招きいただいた事、参加するために一緒に足を運んでくださった先生にも感謝したいです。また、今回学んだ四国のお接待の気持ちも忘れず、今後の活動に活かしたいです。以上で私たちの報告を終わります。

本日のプログラム

会員卓話

笹尾 光さん

『建築の知らない世界』

～ いばらきの建築が超スゴイ！！～



茨城キリスト教学園理事長をやっております 笹尾です。4月からのメンバーの方もいらっしゃいますので、簡単に自己紹介いたします。



略歴 生い立ち

生まれ：1956年 函館

引っ越し：高松⇒東京⇒函館⇒東京⇒横浜⇒東京⇒横浜。現在は、東京 / 水戸

職歴

1979年、日本テレビ放送網入社

- ・ 報道記者
- ・ 制作 11PM 24時間テレビ スーパーテレビ ズムサタ 天声慎吾 ほか
- ・ 編成 視聴率三冠王の競争
- ・ マーケティング部長
- ・ アナウンス部長
- ・ ライツ・考査 責任者
著作権～権利関係 交渉事
- ・ BS日テレ 取締役等

2017年1月、学校法人茨城キリスト教学園
常務理事就任、2019年4月より現職

学園の目標

キリスト教の隣人愛に基づいた
未来を見据えた特色ある教育の継続

スクールモットー

Peace Truth LOVE
平和と真理と、愛



右も左も分からない教育の世界に招き入れてもらって6年以上が過ぎました。前回お話ししてからこっち、いろいろ嬉しかったことなど、いくつかご紹介します。

・ジブリパーク：お披露目に呼んでいただきました。カオナシとの2ショット。



ジブリパーク

・ 駅伝：昨年末も京都都大路を激走！
たすきをつなぐことの素晴らしさ！

高校女子駅伝
25回目全国大会へ



・ 看護師体験：こども園と大学との連携。おむつ交換体験まで。



・ トリプル卒業：親子3人同時！これは歴史上はじめて、お母さまは看護師長さん。



・ 仔猫神さま：知り合いの笠間焼のアーティストがキアラ館を訪ねてくれました。



アーティスト田崎太郎さんの仔猫神が学園に

・ ローガン・ファックス先生逝去 創設者の最後の一人 100歳 昨日追悼記念礼拝開催



ローガン・J・ファックス
 (短大初代学長・第2代総長)
 日本生まれ 久慈川育ち
 1922年~2023年



- ・短期大学に初めてリベラルアーツ
- ・カウンセリングを日本に普及させた
- ・日立市特別名誉市民

それでは本日の本題に入ります。

この世のすべてのものには魅力があるといつていいかもしれません。絵画・音楽・人間、今日はその中で建築の魅力についてお話しします。

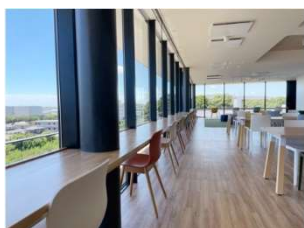
一昔前まで「普請道楽」なんて言って、色々な遊びをし尽くした人たちの一番の楽しみは「普請」(思い通りに新しい家を建てること) だったようです。羨ましい限りです。そんなことは置いておいて、実は、茨城の建築が「超」スゴイことになってきているんです！

キリスト教の教えでは、私たちはすべて神様から賜物をいただいているわけですが、建築の賜物を持った人たちは、芸術性や神秘性まで感じさせるものを作り上げてしまう。

いくつか画像をみていきましょう。まずは手前味噌で自分のところから！

***新校舎 大学1号館**

5階のグローバルラウンジ 晴れた日の青い空、青い海を目に焼き付けてください。イメージしたのは外資系のオフィス。Google とか。今までの習慣にとらわれない自由な発想で、自由な学びをしてもらいたい！



***高校の新校舎** 学園創設のシオンの丘の傾斜をそのまま利用しました。皆さまが大みかゴルフクラブでOBすると、そのまま傾斜を転がってくるところです。とても開放的で、色々なものにつながる校舎、そして集中できる階段型の多目的ホール。皆さんもいつかここで話してください！



*さて、このご近所で「建築」と入れて検索して一番ヒットするのは おそらく日立駅、フォトジェニックです！



手がけたのはご存じ、日立出身の妹島和代さん。ちなみに日立市役所も妹島さんと西沢さんの設計ユニットの作品です。

日立市庁舎 (2019)
 設計 SANAA (妹島和代+西沢立衛)



このユニットは、昨年、世界文化賞の受賞で話題になったのですが、何を隠そう「プリツカー賞」という建築界のノーベル賞と呼ばれる賞を受賞している世界的な建築家です。ルーブル美術館の別館とか世界各地で大活躍。

建築家 妹島和代 日上市生まれ

西沢立衛との建築ユニットSANAA
 昨年度 世界文化賞
 2010年 プリツカー賞 受賞



ルーブル=ランス (2012)

*「プリツカー賞」は知る人ぞ知る大変な賞。環境要素まで総合的な基準。(プリツカーは米国実業家の名前)

*これで大変なことになっているのが水戸！

プリツカー賞受賞者の建築が続々！その建築家は、伊東豊雄さん。プリツカー賞をはじめ世界中で数多くの賞に輝くレジェンド。全世界にファンがいる超大物。この人が手がけたのが、新しい市民会館です。7月アタマに完成オープン予定！

建築家 伊東豊雄

2006年 RIBAゴールドメダル
 2013年 プリツカー賞
 2017年 UIAゴールドメダル等受賞多数



MIKIMOTO GINZA2 (2005)



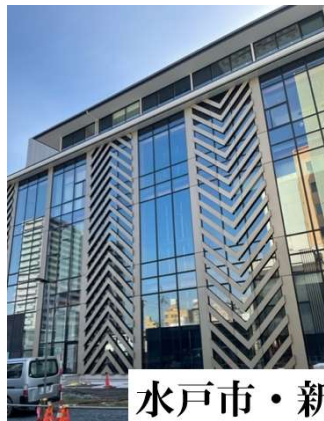
水戸市・新市民会館

<この市民会館の場所が話題を呼んでいます。>

*そのお隣が、こちらもプリツカー賞の受賞者の建物！それが、ご存じ水戸芸術館。アートタワーは水戸のシンボル。設計したのが 磯崎新さん。こちらも世界の超大御所。プリツカー賞の審査員もやっていたほどの人… この二人のレジェンドの建築がほんの 5~6 メートルの道を挟んで並びたつ。これは建築を愛する人にとって、まさに世界レベルの事件！水戸市ではこのヤバいエリアの芸術館、市民会館、そして京成百貨店の三施設をまとめて MitoriO (ミトリオ) と名付けて売り出し中。世界中から建築関係者が来るでしょう！



この近さは
 世界レベルの事件



水戸市・新市民会館

今年7月
 オープン

お隣は…！
 やはりプリツカー賞のレジェンド



水戸芸術館 (1990)



建築家 磯崎新

ポストモダン建築を牽引した作家
1993年 日本文化デザイン賞
2019年 プリツカー賞



群馬県立近代美術館 (1974)

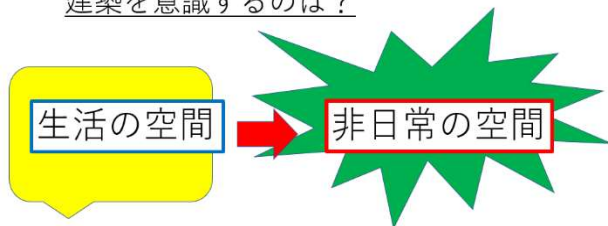


水戸芸術館+新市民会館+京成百貨店
= MitoriO (ミトリオ)

*建築、なんといっても身近なもの、ぜひ皆さんも楽しんでもらいたいです。

*建築を最初に意識するのはいわゆる生活の空間。それから非日常に目覚めていく。

建築を意識するのは？



私の建築年表、まずは、生まれた函館の家から。庭の記憶など。行動範囲が広がり、駅とかビルとかお寺に目覚めて、私の場合はテレビで建築家の紹介などするようにもなりましたが、今度は非日常の面白さを知っていく。平等院とかエグイです。

私の建築年表

- ・生まれた家 部屋 庭の記憶
- ・大通りを渡った幼稚園

生活空間(日常)

- ・函館駅 デパート 野球場
- ・教会 お寺の建築
- ・学生旅でヨーロッパの建築に圧倒される
- ・建築誌にハマる 推し建築家との出会い



非日常

- ・自宅の間取り作り

- ・テレビの番組で様々な建築を紹介
- ・それきっかけで日本建築学会の委員

- ・建築をめぐる旅 ・建築散歩の楽しみ

「和」の非日常建築



・私が最も非日常を感じさせられたのは、学生の時ヨーロッパを旅して出会ったサグラダファミリア。圧倒的なスケール、しかも100年経ってもいまだ建築中！アントニオ・ガウディの名も知りました。30年を経て、今度は家族で再び訪れて、初めて中に入れました。眩いばかりの内部空間のすごさ、なんじゃこれは！の世界で二度びっくり。

近年最新技術が導入されて工期が短縮され、2026年=すぐ！完成予定とか。



サグラダ・ファミリア
スペイン バルセロナ



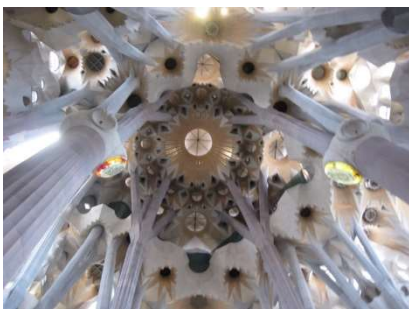
着工：1882年(建設中)

建築家
アントニオ・ガウディ

サグラダ・ファミリア
スペイン バルセロナ



驚愕の
内部空間



・こちらはつい最近今年の事。琵琶湖方面に行っ
てきて、こんな建築に出会いました。まるでリアル
・ジブリ？不思議でしょう？個性的な作風で有名
な藤森照信さんという方の作品。建築は発注する
人がいて建築家がいる何かと制約も多いのです
が、ある思いが交わった時、極めて自由な作品
が生まれることもあるのです。



建築家
藤森照信

ラ コリーナ近江八幡 草屋根 (2015)



ラ コリーナ近江八幡 草屋根 (2015)

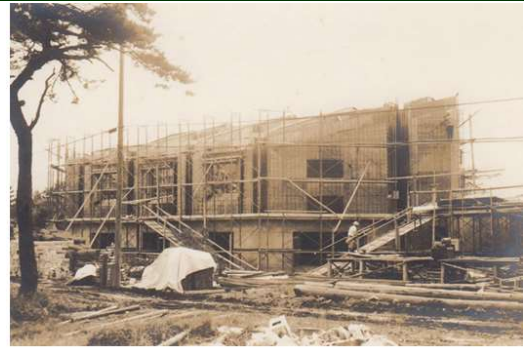


自由

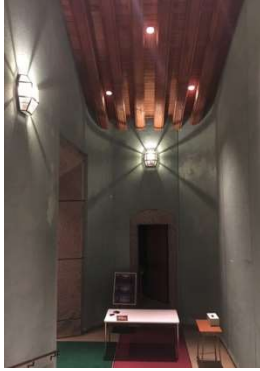
茨城キリスト教学園 サンタ・キアラ館

*そんな私が、もう6年以上前になりますか、初
めて学園にきて出会ったのが「キアラ館」。「結晶」
のように毅然として自らを主張する、こんな建築
には出会ったことがありませんでした。1974年竣
工で、まもなく50歳になる建物。設計したのはそ
の独創性のゆえに孤高の建築家と呼ばれた白井晟
一。彼の人気は今も衰えず、一昨年渋谷の松涛美
術館で開かれた展覧会はととても評判になっていま
した。印象に残る建物ばかり手がけていて、東京・
飯倉の交差点にあるノアビルも彼の作品です。





建設中の様子



白井晟一は短大生にレンガ積みを手伝わせた

孤高の建築家 白井晟一 (1905~1983)



ノアビル (1974)



完成当時の様子



白井晟一入門 @渋谷区松涛美術館
2021年10月~12月開催

キアラ館は一步内部に入ると、石とレンガの凜とした空間に圧倒されます。建物としては中世のロマネスク教会を彷彿とさせます。細部のデザインや照明などは作者の独創性が散りばめられていますね。建設工事中の写真が残っています。実は建設当時、短大の女子学生がレンガ積みを手伝ったそうです。凹凸のある歪んだレンガの「どこか優しい手作り感」が作者の狙いでした。

完成した当時の写真。周りに何もありません！

白井晟一はヨーロッパに哲学を学ぶために留学して 結果的に建築を志したという人で、特に教会建築に惹かれていたようです。

<キアラ館は、そんな白井が残した唯一の礼拝堂建築>



白井晟一が残した 唯一の礼拝堂建築

お感じいただけたかな？前半で紹介したレジェンドたちの作品に勝るとも劣らない、あえて言え

ば全く違う。文字通り「孤高の光」を放っているのがキアラ館です。孤高、というのは言い換えれば他の人に「真似ができない」ということ。レジェンドたちは、言ってみればこの礼拝堂のオーラを追いかけてきたのだ、ともいえます。

私たちはこの礼拝堂を”博物館のように”保存しようとは思っていません。ご存じの通り、今も講演やコンサートそしてクリスマス会などに毎日ガンガン使われる、生きた建築です。学生からは「どこか気持ちが落ち着く」という声もあり、大切な「居場所」にもなっています。

*キアラ館は、私たちの学園の土台である岩、～すなわち建学の精神、「平和と真理と、愛」を支える大切な一部なのです。そこに通じる入口かもしれません。日常と非日常が同時に存在している。

他とは全く違う光を放っているのは、その為です。茨城の建築は今すごいことになっていますが、私共の学園のキアラ館は、そのど真ん中・核で輝いている、と言わせていただきます。

建築、愛してください。そして、キアラ館を愛してください。いつでもご案内いたします。



今週の会場の花
 “赤いカーネーション”
 花言葉：母への愛



閉会点鐘 山口憲生 会長

その他のお知らせ・連絡事項

★★ 行事の申込受付案内 ★★

◆ 日立港 RC 休日親睦ゴルフコンペ

5月21日(日) グランドスラム CC
 ご出欠の申込みは、例会場受付または
 電話・メールにて事務局まで!!!

今後のスケジュールのご案内

5月25日(木)例会 12:30~

「会員卓話 佐藤邦裕さん」

「私とRC 鈴木崇久さん」

6月1日(木)例会 12:30~

「第8回クラブ協議会 次年度委員会引継ぎ」

6月8日(木)例会 12:30~

「第9回クラブ協議会 委員会活動実施報告1」

編集後記

5月11日に、職場見学会第1回で日立港第5埠頭にある東京ガス日立LNG基地に行ってきました。2016年に完成した新しい施設で、日立港の門番である桑名会員にお骨折りいただいて、今回の見学会が実現しました。当日は所長さんをはじめとして大勢の方に出迎えていただき、丁寧に基地の説明をしていただきました。LNGの実験と、バスでの構内案内もあり、75分間のとても内容の濃い見学会でした。LNG基地は第5埠頭から伸びる堤防の内側にありますが、この堤防はかつて「新堤」と言われていました。新堤の沖側にある堤防が「沖堤」で、ここは渡し船でないと行けませんが、新堤は第5埠頭から徒歩で行けるので、随分釣りをしました。ルアーでスズキを狙うのですが、足場が高いため長い玉網が必携でした。沖堤は釣り人の死亡事故もあって渡し船が廃止になり、新堤は堤防内側の埋め立て工事をしてから立ち入り禁止になったと記憶しています。そもそも現在の久慈川河口は「新河口」で、蛇行してした「旧河口」を埋め立ててサンピアとかおさかなセンターを作ったんだよなあと昔のことを思い出しました。25日にも見学会があるので、参加する方は是非楽しんでいただきたいと思います。(き)

発行：日立港ロータリークラブ(翌例会日)

編集：会報・雑誌委員会

木村昌永 五来美奈 平田伸一

中野紀子(事務局)

URL：<http://www.hitachi-ko-rc.com>

E-mail：info@hitachi-ko-rc.com